

## ジャッキ・バール等取扱い

人数	時間	場所	用意するもの
2人～	30分～	屋内外どこでも	訓練人形、バール、角材、 倒壊家屋に見立てられる障害物 消防署で貸出可

### 転倒家具などからの救出



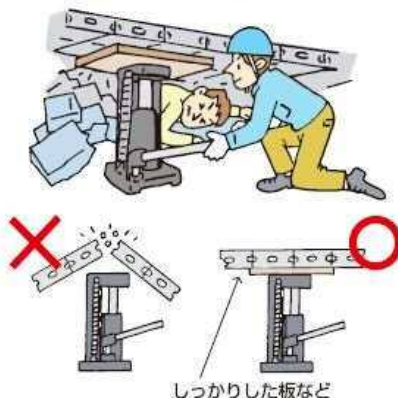
#### ●使用器具

バール・のこぎり・角材(太さ10cm以上)など

#### 救出要領

1. 救助の障害となるものをあらかじめ除去する。
2. 数人で持ち上がる場合は、人力で持ち上げる。
3. 転倒した家具などの収容物が取り出せるときは、できるだけ出して軽くしてから持ち上げる。
4. バールや角材などをてことして使用し持ち上げる場合は、できた空間に角材などを入れて支える。

### 倒れたブロック塀からの救出



#### ●使用器具

バール・ジャッキ・角材(太さ10cm以上)  
鉄パイプ(太さ5cm以上) など

#### 救出要領

1. バールや角材、鉄パイプなどをてことして使用し、持ち上げる。
2. ジャッキで持ち上げる。

### 土砂崩れからの救出



#### ●使用器具

シャベル・バケツ・シート・毛布・ロープ  
角材(太さ10cm以上)など

#### 救出要領

1. 閉じ込められている人に声をかけ安心させる。
2. 生き埋めの人数を確認する。
3. 作業分担を決めて土砂を取り除く。
4. 早期にブルドーザー等の建設機械を要請する。